

令和3年度東北農業試験研究推進会議生産環境推進部会 土壌肥料研究会（夏期）開催要領

東北農業試験研究推進会議 生産環境推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長 新良力也

1. 趣 旨

令和3年5月、農林水産省より「みどりの食料システム戦略」が策定された。同戦略は「食料・農林水産業の生産力向上と持続性の両立をイノベーションで実現する」ことを目的としており、生産性向上、地域資源の最大活用、脱炭素化、化学肥料の低減といった土壌肥料分野と関連が深い取組が多数含まれている。そこで、本研究会では「みどりの食料システム戦略」を踏まえた今後の土壌肥料分野の研究方向について、各県の実績および意見を踏まえて検討する。

2. 開催日時 令和3年7月8日（木）13:00 ～ 16:00

3. 開催場所 オンライン開催

4. 検討内容

検討課題：「みどりの食料システム戦略」と東北の土壌肥料研究方向

- 1) 戦略紹介 農林水産技術会議事務局研究統括官(生産技術)室研究専門官 井原啓貴 氏
- 2) 各県、農研機構東北研の取り組み状況と今後の研究方向
- 3) 総合討議

5. 参集範囲

東北各県の公設試験研究機関・行政機関・普及指導機関、東北農政局、大学、農研機構等国立研究開発法人、「東北農業のイノベーション技術創造」研究開発プラットフォーム会員、その他部会長が必要と認めた者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター水田輪作研究領域 高橋智紀

〒014-0102 秋田県大仙市四ツ屋字下古道3

TEL：0187-66-2775 FAX：0187-66-2639 E-Mail：tomoki@affrc.go.jp

7. その他

新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の対応をお願いします。

- ・リモートの拠点となる会議室等に複数人数が参集する場合、各機関の担当者は会場が三密の状況にならないよう留意するとともに、参加者には検温、手指消毒の励行および発言の有無に関わらずマスクの着用を指示ください。
- ・運営事務局は出席者名簿を作成し、万一、会議参加者に新型コロナウイルスの感染者が確認された場合、感染経路や濃厚接触者の調査のため、保健所等の公的機関に出席者名簿を提示する可能性があることをご承知おきください。